

## 算数オンライン塾 1月23日の問題 解説

---

$ABC : BCA = 4 : 3$   $BAC : CAB = 4 : 3$  ですから、

$ABC : BCA : CAB = 16 : 12 : 9$  です。

$CAB$  は 9 の倍数ですから、 $A+B+C$  は 9 の倍数になり、 $ABC$  も  $BCA$  も 9 の倍数です。

$ABC$  は 16 の倍数ですから、16 と 9 の最小公倍数 144 の倍数になり、

144、288、432、576、720、864 の 6 通りが考えられます。

$BCA$  が 12 の倍数であるためには、 $CA$  が 4 の倍数でなければいけないので、

432 と 864 が該当します。

(答え) 432 864